

統計学 練習問題

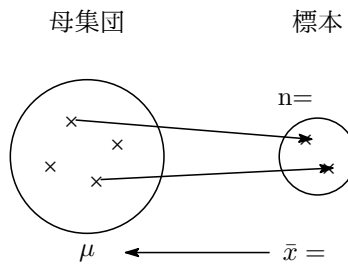
第18回 統計的推定 (5)

2019年6月17日

問1 次の問題の文章を読み、図に情報を整理したうえで、解答の文章を完成させよ。ただし、[]には式、___には語句、には数値が入る。

(問題) ある大学には1000人の学生がいる。この大学で1ヶ月の仕送り金額について144人をサンプルとして選び調査をおこなったところ、 $\bar{x} = 5$ (万円)であった。1000人全体の分散が9であるとわかっていたとすると、母平均 μ の95%信頼区間を求めよ。

(図)



(解答) 母分散がわかっているので、[] が _____ 分布にしたがう。

よって、母平均 μ の95%信頼区間は ([], []) となる。
これを計算すると

〈途中の計算をここでおこなうこと〉

(,) となる。

よって、この大学の学生全体の1ヶ月の仕送り金額の平均は 円から 円の
間であると、信頼係数95%で推定できる。

問2 次の各文章の に、t分布表から適当な数値を探し、文章を完成させよ。

1. 自由度12のt分布において、 から の間の値をとる確率は95%である。

2. 自由度7のt分布において、 から の間の値をとる確率は90%である。

問3 次の文章の空欄を埋め、文章を完成させよ。ただし、[]には式、には数値が入る。

母平均、母分散の分からない母集団 (N=100万個) から n=26個の標本を選ぶことを考える。

母分散が分からないので、[] が、自由度 [] = のt分布にし

たがう。t分布表からこのt統計量の95%が から の間の値をとることがわかる。

いま標本を1つ選んだところ、 $\bar{x} = 12, s^2 = 49$ であった。このとき、 $\bar{x} \pm$ $\frac{s}{\sqrt{n-1}}$ という区間を考

えると、この区間は から の間という値をとる。これがこの標本に基づく μ の95%信頼区間である。